



ふらり らいふらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 153

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 戦時中、スポーツ用語などが敵性用語とされ、言い換えたことについて調べたい。

答) 「敵性用語」「敵性語」をキーワードとして検索します。

全資料(ことばから調べる) → 敵性用語 → 1件



ヒット件数が少ないので、キーワードに「敵性語」を加えてもう一度検索してみます。この時、上欄の「いずれかのことばを含む」にチェックを入れます。

全資料(ことばから調べる) → 敵性用語 敵性語 → いずれかのことばを含む

→ 19件

『戦争とくらしの事典』(210.75/Se73) 開架書棚[児童書]

『昭和日本史 16 スポーツ五十年』(210.7/Sh97/16) 開架書棚

『戦争と庶民 3』(210.7/Se73/3) 開架書棚

『戦争の日々 下』(210.7/A85/2) 閉架書庫

『14歳の眼がとらえた戦争・狂気の時代』(210.75/036) 閉架書庫

『戦車隊よもやま物語』(916/Te53) 閉架書庫

※外来語が氾濫する欧米崇拜主義的言動を改め、日本語や日本文化を大切にしようとの風潮のもと、昭和15年頃から敵性外来語の「いいかえ」が始まった。敵性語の基準や使用禁止を謳った法令はなく、翼賛会のコメントや内務省からの提案などにより、戦争に向かう中でナショナリズムの高まりにおされて、自然発生的に生まれた運動であったとされる。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

戦中の代用食

戦時中の代用食の一つとして、餅の代わりにイモ類を用いたおしるこの作り方が『婦人倶楽部』昭和19年1月号に掲載されていたので紹介します。美味しいかどうか、試してみるのも良いかもしれませんね。

代用材料のvariおしるこ

小豆や米のお餅を使わない決戦型のvariおしるこを御紹介致します。

お持合せの材料次第でどれでもお試しください。餅と餡汁とどう取合せても美味しく頂けます。

餅の作り方二種

- ◎馬鈴薯又は甘藷(おさつ)を蒸すかゆでるかして潰し、半量の小麦粉と塩少々をまぜて小さく取分けてゆであげます。
- ◎大和芋をすり卸して少量の塩と倍量の小麦粉を捏ねませ、饅頭型かおし餅のように切り分け、炭火で焼くか、ゆであげるかします。

餡汁の作り方三種

- ◎芋餅のゆで汁か又は水に、塩少々、砂糖、炒り潰した胡麻、それに片栗かくず粉をまぜて火にかけ、かき廻しながらとろりと粘らせます。胡麻の代りに南瓜(かぼちゃ)の種子を干して、焦げる位に炒ってよくすり潰し、篩(ふるい)にかけて胡麻と同じようにして用いても結構です。
- ◎甘藷を蒸してよく潰し、一割程小麦粉をまぜ、芋餅のゆで汁か水を加えてとろりととぼし、火にかけてかき廻しながら粘りが出るまで煮て塩少々と砂糖で味をつけます。
- ◎油大匙二杯に対し、小麦粉大匙四杯の割合に炒り焦し、味噌十匁(もんめ)の割合に練りませ、水を少しづつ加えてとろりととぼし、砂糖を加えて味を調えます。

(日本家庭料理学校 小林完)



『婦人倶楽部 第25巻第1号』(051/F64/25-1)より
※旧漢字、旧仮名遣いは改めました。

—図書室から—

資料公開コーナーのお知らせ

1階にて、3月3日(日)まで「戦前から戦後の保育雑誌～85歳になった『キンダーブック』～」を開催しています。ぜひご覧ください。また開催期間中、4階図書室では所蔵している『キンダーブック』約260冊がご自由にご覧いただけますので、お気軽にご利用ください。

ぶらりらいぶらりい～図書室にはこんな本があります～ NO. 153

2013年1月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1